



なぞって練習

この法によれば、平民
の生命はわが生命にあ
らずして借り物に異な
らず。百姓・町人は
由縁もなき士族へ平
身低頭し、外にあり
ては路を避け、内に
ありて席を譲り、は
なはだしきは自分の家
に飼いたる馬にも乗ら
れぬほどの不便利を受
けたるはけしからぬこ
とならずや。

右は士族と平民と一
えずつ相對したる不公
平なれども、

■ふりがな（青空文庫のふりがなより）
・由縁【ゆかり】